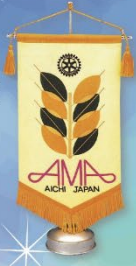


Rotary Club of AMA weekly report.



2025~2026年度
国際ロータリーテーマ

よいことのため
に
手を取りあおう



2025-2026年度 R1会長 フランチェスコ・アレツツォ
第2760地区ガバナー 鈴木 康仁
会長 黒川 元則 副会長 中澤 浩一
幹事 小倉 廣三
例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17F ルビナス
【公共イメージ向上委員会】
委員長 東海 広光 副委員長 神谷 智
委員 黒野晃太郎・船原 久尚・白井 幹裕

2026年 4月 13日 (晴れ) 第2週 第2541回例会

Song “それこそロータリー”
Visitor 会長エレクト 加藤 隆朗君 (津島 RC)
幹事エレクト 長田 一郎君 (津島 RC)

Attendance

会員	61名	欠席	9名	出席率	85.25%
----	-----	----	----	-----	--------

President Time

中澤浩一 副会長



皆さんこんにちは、副会長の中澤です。
今日は会長不在ということで、代打でございます。
きっちり送りバントを決めてさせていただければと思っています。

さて昨日、何か旬の話題無いものかと考えておりましたが、やはり自分の生業にも大いにかかわるテーマとして中東・ホルムズ海峡の問題に少し触れさせていただこうと思います。

実は我々の防水業界は、原油やナフサを主原料とする資材ほとんどで、しかも資材費の比率が他の建設業界比べ高いため、事態は深刻です。
それに加え、ニュースでよく聞く溶剤や養生ビニールなどの買い占めによる欠品もあり、戦争継続は業界の死活問題となっております。

ここからは釈迦に説法、我流解説ですので、間違っただけが多々有るかもしれませんがご容赦ください。

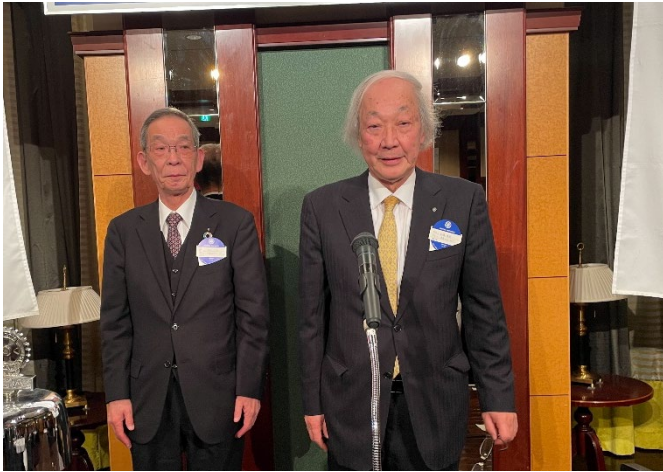
この戦争が、なぜ起き、なぜ終わらないのか。
表面的には、イスラエルとその周辺勢力の衝突にも見えますが、実際にはアメリカとイランという大国のせめぎ合いが背景にあり、いわば代理戦争の様相を呈していると言われてい
ます。
そこには、ユダヤ人とパレスチナ人の長い紛争の歴史や、さらに各国の核等に関する安全保障や、エネルギー利権、そして指導者個人の思惑も絡み合っています。
結果として、思惑通りに収まるどころか、むしろ事態は複雑化し、出口の見えない状況が続いている、そんな印象を受けます。

先日のパキスタンのイスラマバードでの協議も不調に終わり、ホルムズ海峡の争奪戦が予想される現状です。
こんな時こそ、奉仕の理想を熱唱し、微力ながら平和を祈り続けたいものです。

さて、少し話題を戻して、くくりとさせていただきます。
おかげさまで黒川年度も、残すところあと2ヶ月あまりとなりました。
会長・幹事を始め、皆さんと手探り状態で進んでまいりましたが、ラストスパートも引き続き力を合わせてまいりたいと思います。変わらぬご支援をお願い申し上げまして、代打の送りバントとさせていただきます。
有難うございました。

Today 4月20日 (第2542回)
担当 加藤徹 社会奉仕委員長
演題 クラブフォーラム

Next Week 4月27日 (第2543回)
担当 山田朝子 プログラム委員長
演題 卓話「ナンバープレートあれこれ」
稲垣秀樹君



こんにちは。

7月より、津島ロータリークラブ会長予定者の加藤隆朗とい
います。そして、同じく、幹事予定者の長田一郎と申しま
す。どうぞよろしくお願ひいたします。

3月の西尾張分区のIMに出席させていただきましたけれ
ども、大変素晴らしいIMでありました。大竹ガバナー補佐
が先頭に立たれ、歌も上手で、そして伊藤聡子さんのお話も
素晴らしかったです。

そして夜の部になりまして、手に汗握るイリュージョンに大
変感銘いたしました。企画からいろいろ大変だったと思いま
すけれども、あまロータリーの皆様の素晴らしい団結で、そ
のような会ができたのだと思います。

そして、クラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミナー
が8日前にこのホテルで行われました。それは津島ロータ
リーが担当させていただいて、朝の8時に集まって大変で
ありましたが、やはりそういうことを会としてやるとい
うことは、みんなの団結も深まり、素晴らしいことだと思
いました。

9月の11日にはガバナー公式訪問例会が津島担当で行わ
れます。今までは名鉄グランドホテルで行われておりました
が、営業停止ということで、去年の時点から、津島ロータ
リーが毎回会場としております津島神社の社務所、神前結婚式
をされた人が披露宴をやるような場所を一番広げて、皆さん
に来ていただきますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思います。

我々も全力で頑張りますので、まだ7月よりの会長です
けれども、一年間よろしくお願ひしたいと思います。
津島ロータリーとあまロータリーはお隣同士で、ゴルフ、麻
雀、ボーリングなど、大変仲良くしていただいております。
私は、かつては飲むことばかり付き合っておりましたけれ
ども、國府谷ガバナーエレクトの素晴らしい言葉、元気でな
かよく楽しく、そして高潔にやっていきたいと思ひます。
ありがとうございました。

1. 稲垣年度第5回準備理事会ならびに第1回委員長会議の
ご案内です。

日時：4月13日(月)

場所：KAWABUN イタリアン

第5回準備理事会 17:00～

第1回委員長会議 18:00～

ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

加藤隆朗 会長エレクト (津島 RC)

おじゃまします。宜しくお願ひいたします。

長田一郎 幹事エレクト (津島 RC)

おじゃまします。宜しくお願ひいたします。

黒川元則 会長

本日は町内の用で、伊勢神宮式年遷宮御用材奉曳に参加
しており、例会を欠席させていただきます。申し訳あり
ません。中澤副会長、よろしくお願ひいたします。

中澤浩一 副会長

1. 本日はクラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミ
ナー報告です。報告担当者の皆様、よろしくお願ひい
たします。

2. ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

小倉廣三 幹事

1. 本日はクラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミ
ナー報告です。報告担当者の皆様、よろしくお願ひい
たします。

2. 津島ロータリークラブ次年度会長 加藤隆朗様、次年度
幹事 長田一郎様、ようこそあまロータリークラブへ
お越しいただきました。

加藤憲治 君

津島RC、加藤次期会長、長田次期幹事、ようこそ当ク
ラブへ。次期ガンバッテ下さい。

稲垣秀樹 君

1. 本日はクラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミ
ナー報告です。報告担当者の皆様、よろしくお願ひ
いたします。

2. 津島ロータリークラブの次期会長ならびに次期幹事、
ようこそあまロータリークラブへ。
次年度、ともに頑張りましょう。

板津和博 君

1. 本日、津島ロータリークラブより、加藤隆朗 会長エレク
トと長田一郎 幹事エレクトにお越しいただきました。
どうぞよろしくお願ひいたします。

2. 本日、クラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミナーの
報告者の皆様、よろしくお願ひいたします。

神野恭寿 君

IM試食会において、大竹ガバナー補佐と田中実行委員
長、飲み代金ごちそうになりました。ありがとうございました。

小澤紀行 君

みなさま、こんにちは。2ヶ月ぶりの参加です。

引き続き宜しくお願ひいたします。

石川真伍 君

4月7日に息子が幼稚園に入園しました。
本日も宜しくお願ひいたします致します。

北川裕士 君

今日はあまロータリー山場です。
中澤副会長ヤバイけどガンバッテ下さい。

浅野世志雄 君

今日は津島市長選のためお休みさせていただきます。

竹田竜一郎 君

昨日は、石川くんと新国立劇場でオペラを鑑賞してきました。素敵な体験でした。

神谷智 君、鈴木與左衛門 君、黒野晃太郎 君、後藤裕一 君
山田広明 君、服部竜也 君、水谷安紀 君、

本日はクラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミナー報告です。報告担当者の皆様、よろしくお願ひいたします。

伊藤英毅 君、田中正博 君、真野康子 君、武井正 君
ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

合 計 48,001円

クラブ・リーダーシップ・ ラーニング・セミナー報告

「第1分科会報告」

谷川 浩司君



4月5日に2026-2027年度クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーに参加いたしました。今回ホストクラブが津島RCです。この日からRCは次年度モードに突入という事で、鈴木ガバナーから國府谷

ガバナーエレクトにバトンが渡され、國府谷さんの初仕事と言ったところでしょうか。

今回、特別講演には以前当クラブへ卓話において頂いた田中久雄さんが公演されておりましたが、ここは誰かが触れるでしょうから割愛いたします。

私は第一・第二分科会に出席をいたしました。分科会では5項目についてそれぞれ話がありましたが、本日はこのうち2つの項目についてお話しします

1つめはポリオについてのお話がありました、ポリオ撲滅まであと少し、パキスタンとアフガニスタンで僅か確認されており、撲滅まであと少しであります。

それに伴い、ロータリー・ドネーション・フェスタを5月8・9日開催予定とのことで開催された時には皆様ご参加してください。

次に危機管理についての話です、ロータリー活動もご多分に漏れることなく様々なところでコンプラ違反やハラスメントが問題となっております。これに対して、各クラブに危機管理委員会の設定をお願いしたいとのことです。

これは、どのような形になるのか大変難しい問題だと思います。

「第2分科会報告」

石原 宏亮君



皆さん、こんにちは。
第一と第二分科会が合同で開催され、主に7つほどの項目についてお話を伺いました。

1つ目は、ガバナーエレクトの國府谷さんから「元気でなかよく楽しくそして高潔に」ということで来年の決意めいたところをお話しされていました。

2つ目は、各クラブの思いを一つにして開催されるロータリー・ドネーション・フェスタについてで、2027年5月8日・9日に久屋公園にて、誰もが参加しやすい形での実施が予定されているとのことでした。

3つ目は、行動計画推進リーダーの伊藤様から、My ROTARYを日本語で分かりやすくした形の「ジャパンポータルサイト」があり、そちらでは地区やクラブへのスムーズな情報を提供していますので、ぜひご活用くださいというような内容でございました。

他にも、ロータリーの危機管理や、RLI (ロータリーリーダーシップ研究会)、ファシリテーターについて森ラーニング副委員長様からお話があり、RLIには「ロータリアンとしての私」「私たちのクラブ」「私のロータリーの旅」というサブタイトルがついているそうです。

これは世界的にあり、アメリカで作られた形のものでそうです。こちらの方を活用して、クラブの強化プログラムを作成していただくという内容でした。

加えて、会員増強について特に気になったのが、当地区では女性のメンバーが非常に少ないということです。

そちらの方の強化も是非していただきたいということで、次年度は頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

「第3分科会報告」



山田 朝子君

第3分科会は、次年度、公共イメージ向上委員会の委員長予定者を対象とした分科会です。広報・雑誌・ITについて、「ロータリーの公共イメージの目的を考えよう」とのテーマにて実施されました。

最初に、出席者4～5名でグループを作り、公共イメージ向上の目的や手段について意見交換が行われました。私のグループでは、一般の人を対象にロータリーの奉仕の精神を広報することで、会員増強につながるという意見がありました。また、ロータリーに入るまでは、経済的に裕福な人たちの社交の場だと思っていたという意見もありました。そのほか、My ROTARYの登録と活用や、ロータリーの友についてお話しいただきました。特に、ロータリーの友は、AIを活用して朗読するという、いま流行りの聴く読書が紹介されました。

「第4分科会報告」



栗木 和夫君

4分科会は国際奉仕委員会で今年度テーマ「元気で仲良く、楽しく、国際奉仕活動しよう」をかかげて第2760地区84ロータリークラブが一丸となって奉仕活動を行うことである。

しかし、その内の35クラブ、41%が国際奉仕報告書を見ると内容が提携や支援となっており国際奉仕活動と混同している状況である。地区としてはカンボジアにおいて小学校への保健室設置を進め子どもたちの成長データを取り統計調査をしようと計画しています。

また、まだ国際奉仕活動に参画していないクラブは地区へ相談してください、と進言がありました。

「第5分科会報告」



竹田 竜一郎君

第5分科会は、社会奉仕委員会と職業奉仕委員会の合同で開催されました。各委員長、副委員長から委員会としての活動の詳細な説明がありました。まず、社会奉仕委員からは、

ロータリーにおける社会奉仕の定義として、自分が関わりのある地域のニーズに応え、人々の生活の質を向上させること。単なるボランティアや寄付とは異なり、ロータリーの職業倫理を基準とする。各ロータリアンが奉仕の理想を個人・事業・社会生活に適用する事が目的だとありました。

そして、活動推進のキーワードとして全員参加の演出、公共イメージの向上、楽しむことを忘れない。という3点があり、活動推進にあたっての重要な視点として、一過性のイベントで終わらせず、目的を明確化し、多面的な検討を踏まえ、例えばごみを拾うのではなく、ごみを無くす方法を深く考えるなどの根本課題へのアプローチをしながら青少年の育成も含め、多様な職業・専門分野の人々を巻き込んで欲しいとの事でした。

職業奉仕委員では、まず職業奉仕と4つのテストについての話があり、ロータリアンとは「ロータリーで自分に何が出来るか」を考えて行動する人。「ロータリーから何が得られるか」ではなく、人の役に立つことを主体的に実践する場がロータリーであるという大前提の理解が重要。であるとの説明がありました。

自社の経営理念は4つのテストと照らし合わせてどうなのかと検証してみてくださいと言った説明の後、あまクラブの加藤徹職業奉仕地区委員長が自社の理念や活動を分かり易く発表されました。

職業奉仕例会では、多くのクラブで職場訪問例会が実施されているが、ただの見学会・親睦行事で終わってしまうケースが多い。是非、4つのテストと照らし合わせながら見学をしていただきたい。職業奉仕は「ロータリーの一丁目一番地」と言われる重要な奉仕分野であり、せっかくの例会の枠を有効に活用し、是非クラブの中で会員卓話をやってみてくださいと推奨されておりました。

「第6分科会報告」

武井 正君



財団委員会からのお願い。

次年度より

1. 基金\$150 ポリオ基金\$30 恒久基金\$20 で合\$200(会員1人当たり)の寄付を目標額としてください。

2. ロータリーカード入会のお願い。

3. PHS(ポールハリスソサエティ)の入会を、ロータリアンと

してできる限り多くの会員に期待したい。

そして年一回の晩餐会に正装で参加をされ、是非とも認証を受けていただきたい。

4. クラブの事業目的達成のために地区補助金を活用してください。

「第7分科会報告」



山下 正人君

次年度、青少年奉仕委員長の山下です。クラブリーダーシップラーニングセミナーにて、青少年奉仕関係の第7分科会に参加いたしました。

ここでのテーマは、「～青少年奉仕は、楽しく高潔に～」。この【楽しく】とは、奉仕事業に

ロータリー会員が楽しく参加すること、こうした思いや行動に高潔さを付加することがロータリークラブ、ロータリアンとしての真の姿であると学ばせていただきました。第7分科会では、インターアクト、ライラ、青少年交換、ローターアクト、学友の各委員長からのお話がありました。

1 インターアクト

インターアクトでは、春日井市と一宮市の高校生の奉仕活動の発表がありました。グループホーム訪問や障害者施設への活動支援など、様々な奉仕活動を主体性を持って活動しており、「相手のために行動する」という利他の精神を磨き続けております。本当に将来がとても楽しみな、若きリーダーの高校生であると感じました。

2 ライラセミナー

自分自身と向き合い、「自分はどう生きるのか」を考え、リーダーとしての本質や内面を磨くライラセミナー。

3 青少年交換留学

世界に飛び出し、価値観の違いに触れることで、自分の視野を広げる青少年交換。

4 ローターアクト

社会の中で奉仕を実践し、実践を通じて次世代のリーダーを育てるローターアクト。

5 学友

奉仕活動で培った関係性は、学友としてつながり続け、次の世代へと脈々と受け継がれている。

こうした、青少年奉仕のプログラムは、単なる奉仕活動ではなく、一人の若者の人生をつくる=成長のストーリーであると学ぶことができました。だからこそロータリアンは、未来を担う若者たちに、見本となる背中を見せる為にも、楽し

く関わりながらも、見えないところでも正しさを貫く。高潔でなければならぬと思います。

今回の学びを、一年間の行動に変えて参ります。

ありがとうございました。

「第8分科会報告」

臼井 幹裕君



私は、次期米山奨学委員長として、第8分科会に参加させていただきました。

第8分科会は、「未来に向かって、世界平和の架け橋になろう」というテーマで、森川真樹地区副幹事(名古屋東 RC)の進行のもと、リーダーである米山奨学

委員会の神谷恵理委員長(愛知長久手 RC)、武山卓史(名古屋丸の内 RC)、七田隆二(名古屋守山 RC)、森正志(名古屋和合 RC)の各副委員長から説明がありました。

制度概要や各クラブ寄附額の実績、世話クラブ・カウンセラーの役割等を踏まえ、次年度は会員1人あたり年間2万円を目標にしていることが伝えられました。その後グループ討議を経て、まとめ・講評を西三河中分区の伊藤隆守次期ガバナ―補佐(豊田三好 RC)よりいただきました。

米山記念奨学事業は、日本独自の事業で、国際親善と世界平和に寄与したいという強い願いのもと他国の若者を支援する仕組みですが、昨今の世界情勢の中で海外のカバナーからも注目されていると聞きました。当地区で50名強の奨学生を受入れています。

米山奨学金制度については例年配布される「豆辞典」を通じて理解をしていたつもりでありましたが、聞き(読み)かじりの知識では漏れのあることも痛感し、学び(ラーニング)の貴重な機会となりました。

例えば、私は米山奨学会への寄付(普通寄付と特別寄付)について、10万円を必要と考えていました。それは間違いではないですが、1万円、3万円という金額であっても寄付可能であると説明されました。その額が累積して表彰対象となるとのことでした。

実際、その後のグループ討議では、クラブによっては年間3万円を10年間にわたって寄付する形もあると聴きました。

地区の米山奨学委員会はクラブ委員長会議も予定しています。次年度、次々年度に引き継ぎできるよう貴重な機会を大切にしていきたいと思います。

「第9分科会報告」



北川 裕士君

第9分科会は入会3年未満の会員を対象とした分科会です。最初は、2名の先輩によるパワーポイントを使った講義で始まりました。

まず初めのご登壇は、豊田RCの酒井様です。ビックリしたのは、話の途中で聞きたいことがあれば拳手をして質問しても良いと言われたことで、流石だなと思いました。パワーポイントのタイトルは「私のロータリー歴」で、例会の大切さについて話されていました。例会は情報の宝庫という言葉がとても印象的でした。

次にご登壇されたのが、名古屋南RCの吉川様です。「例会の向こう側にある本当のロータリー」というタイトルでお話をされました。吉川様はお医者様で、ポリオについて99.9%減少したが、まだ0.01%残っていることを認識して、活動を止めないことが大切と強く言っておられました。

最後は名古屋大須RCの照井様司会で、先にご登壇されたお二人と計3名でのパネルディスカッションでした。内容は、
 ・ロータリーに自ら入会した、強制的に入会した。
 ・例会ありきの予定を立てる、スケジュールの中に例会を入れる。

その中で「ロータリーの魅力は、家族でも職場でもない人間が繋がりを持てる」という言葉が心に残りました。また、同好会への参加を強くおすすめされていました。

稲垣秀樹年度
第5回準備理事会 議事録

日時 令和8年4月13日 月曜日
 自 17:00 至 18:00
 場所 KAWABUN イタリアン
 出席者名 家田、竹田、浅野、武井、石原、谷川、鈴木、北野、大西、板津、光岡、稲垣

【次回の開催予定】

日時 令和8年5月18日(月)
 自 13:45 至 14:45
 場所 名古屋マリオットアソシアホテル
 17F「パイン」



第473回 ゴルフ部例会
2026年4月7日 三好CC

Rank	NAME	OUT	I N	GROS	H'C	NET
優勝	宇都山 弘	41(東)	47(東)	88	13.2	74.8
2位	中澤 浩一	47(西)	45(西)	92	16.8	75.2
3位	武井 正	47(東)	48(東)	95	19.2	75.8
4位	神野 恭寿	54(東)	46(東)	100	21.6	78.4
5位	加藤 徹	57(東)	51(東)	108	28.8	79.2
6位	黒野謙太郎	52(東)	50(東)	102	21.6	80.4
7位	谷川 浩司	53(東)	55(東)	108	26.4	81.6
8位	北野 庸夫	58(西)	48(西)	106	24.0	82.0
9位	板津 和博	52(西)	48(西)	100	18.0	82.0
10位	栗木 和夫	57(東)	55(東)	112	28.8	83.2
11位	中島 英之	50(西)	56(西)	106	21.6	84.4
12位	大竹 敬一	53(西)	57(西)	110	25.2	84.8
13位	石原 宏亮	55(西)	54(西)	109	24.0	85.0
14位	家田 安啓	62(東)	57(東)	119	33.6	85.4
15位	後藤 裕一	61(東)	60(東)	121	34.8	86.2
16位	臼井 幹裕	61(東)	63(東)	124	36.0	88.0
17位	神谷 智	53(東)	66(東)	119	30.0	89.0
18位	竹田竜一郎	69(西)	58(西)	127	32.4	94.6

4月7日 三好カントリー倶楽部にて、第473回例会 お花見ゴルフコンペが開催されました。当日は肌寒い天候となりましたがプレイ後の懇親会まで楽しい一日となり、優勝は宇津山会員でバスグロも同時受賞されました。おめでとうございます。参加の皆様、お疲れ様でした。

